

2023年9月7日

報道関係各位

東京建物株式会社

洋服の交換・再利用により循環型社会の実現に貢献するイベント 洋服 REUSE WEEK & SUSTAINABLE FASHION FES 開催 クリスマスイルミネーションのオーナメントにも活用

東京建物株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役 社長執行役員 野村 均、以下「東京建物」）は、東京建物等が保有および管理を行う大規模複合ビル「東京スクエアガーデン」（東京都中央区京橋）において、9月14日（木）～9月21日（木）、オフィスワーカーや来館客から不要となった衣服を専用BOXで回収する「洋服 REUSE WEEK（リユースウィーク）」を実施します。集めた洋服は、9月23日（土）開催の服の交換イベント「SUSTAINABLE FASHION FES（サステナブルファッションフェス）」で活用するほか、「東京スクエアガーデン」での冬季イルミネーションのシンボルとなるクリスマスツリーのオーナメントにアップサイクルします。



近年、世界中で毎年約3,000億着もの洋服が廃棄処分されており、ファッションロスが深刻な問題となっています。東京建物グループは、「循環型社会の推進」をマテリアリティ（事業との関連性が高い重要課題）の一つとして掲げており、これまでも廃プラスチックのマテリアルリサイクルや、廃棄物を利用したフラワーアートの制作といったさまざまな取り組みを行ってまいりました。

今回の取り組みでは、世界各国が持続可能な開発目標（SDGs）の推進と達成に向けて意識を高め行動を起こす「GLOBAL GOALS WEEK」（9月15日（金）～9月24日（日））の期間に合わせ、洋服を元の持ち主から新たに必要としている人に届けるとともに、資源としての洋服の再利用を通じて街の彩りとにぎわいの創出に貢献します。洋服回収や服の交換イベントにおいては、シティラボベンチャーズ[※]の参画企業である株式会社ウィファブリック（本社：大阪府大阪市、代表取締役 福屋 剛）と連携します。

※ 「シティラボ東京」（東京スクエアガーデン6階）を拠点に活動するサステナビリティ特化型ベンチャーコミュニティ。

本取り組みのポイント

- ① 捨てられてしまう洋服を交換会やアート製作などで複合的に活用し、街の彩りやにぎわいを創出
- ② オフィスワーカーをはじめとしたビルの利用者と協力しながら資源循環に取り組む
- ③ サステナブルな社会の創造を目指すベンチャー企業とタッグを組み、循環型社会の実現に向けて共創

■イベント1：洋服 REUSE WEEK（リユースウィーク）

不要となった衣服を専用のBOXにて回収し、再利用する取り組み。

日時：2023年9月14日（木）～9月21日（木）のうち、平日7:00～20:00

場所：「東京スクエアガーデン」1階オフィスエントランス内



回収BOX

■イベント2：SUSTAINABLE FASHION FES（サステナブルファッションフェス）

ハンドメイドマルシェ「アートアンドクラフト市」と同時開催。

日時：2023年9月23日（土）11:00～17:00

場所：「東京スクエアガーデン」地下1階駅前広場（雨天時1階貫通通路）



FASHION SWAP
過去開催時の様子

<FASHION SWAP（ファッションスワップ）>

自分の不要な洋服を1枚持ち込むと1枚好きな洋服と交換できる洋服の交換会。

回収された洋服を活用し、「無料で交換」することで、資源を有効活用します。

※1枚持ち込み⇔1枚交換（最大10着まで）

※持ち込みのみ、持ち帰りのみも可。持ち帰りは1点100円にて販売。

<RE FASHION MARKET（リファッションマーケット）> ※14:00～17:00に開催

インフルエンサー7名の私物が購入できるフリーマーケット。

捨てられてしまう洋服を必要としている方へ届け、廃棄を減らし持続可能な社会に貢献します。

■イベント3：クリスマスツリーのオーナメント製作ワークショップ

「東京スクエアガーデン」では毎年11月上旬頃から冬季イルミネーションを実施。

今年は、イルミネーションのシンボルとなるクリスマスツリーを飾るオーナメントの製作をキメコミアート作家イワミズアサコ氏が担当し、古着や残布、端材を使ったキメコミアート*でツリーに裝飾されるオーナメントをイワミズ氏とともに製作するワークショップを開催。回収された衣服がアートに生まれ変わります。

※ 伝統工芸「木目込み人形」より着想を得たオリジナルの技法であり、接着材を使わず、廃材の発泡スチロールなどの柔らかいパネルに様々な色や柄の布の端を丁寧に埋め込むことで仕上げるアート。

イワミズ氏公式HP <https://www.asakoapa.com/>

日時：①2023年10月5日（木）17:00～20:00

②2023年10月7日（土）11:00～/12:30～/14:00～/15:30～

場所：①「東京スクエアガーデン」1階貫通通路

②「東京スクエアガーデン」地下1階駅前広場（雨天時1階貫通通路）



キメコミアート作家
イワミズアサコ氏



2022年イルミネーションのクリスマスツリー



キメコミアート

■東京スクエアガーデンの概要

所在地	東京都中央区京橋三丁目1番1号
用途	事務所・店舗・交流施設・医療施設 子育て支援施設・駐車場等
敷地面積	8,131.39 m ²
延床面積	117,460.96 m ²
階数	地上24階・地下4階・塔屋2階
竣工	2013年3月

環境配慮型ビルとして、省エネ・創エネ・再エネの導入を行っているほか、ビル内で廃棄されたペットボトルキャップをリサイクルして作られたごみ袋をビル内で活用するなど、資源循環に関するさまざまな取り組みを行っています。



■シティラボ東京 (City Lab TOKYO) について

東京スクエアガーデンの6階に位置する「持続可能なまちづくりのためのビジネス創出に向けた参加型プラットフォーム」。2018年にオープンし、コワーキングスペースやイベントスペースといった空間の運営、各種プログラムなどの企画を通し、サステナブルシティ形成に向けたネットワークの構築や、コラボレーションの促進のための活動を行っています。



■シティラボベンチャーズ (City Lab Ventures) について

サステナブルな社会の創造とベンチャービジネスの成長の実現を目指すサステナビリティ特化型ベンチャーコミュニティ。

現在17社が参画し、「シティラボ東京」を拠点として、イノベーター同士や様々なステークホルダーとのつながりを形成・強化するため、イベントやマッチング、研究会などの活動を行っています。



■株式会社ウィファブリックについて

シティラボベンチャーズの参画企業であり、【ファッションをもっと楽しく持続可能なものに】という理念のもと年間3,000億着ものファッション廃棄ロスの問題を解決するべく立ち上がったベンチャー企業。作り手と買い手の想いを紡ぐ場を提供することをミッションに掲げ、主にアパレルのオンラインマッチングプラットフォーム「SMASELL (スマセル)」の運営事業を行っています。「循環型社会形成推進功労者環境大臣表彰」「日経優秀製品・サービス賞優秀賞日経産業新聞賞」等を受賞。

会社ホームページ：<https://www.wefabrik.jp/>



【SDGs への貢献】

※本リリースの取り組みは、SDGs（持続可能な開発目標）における以下目標に貢献しています。

- 目標 11 住み続けられるまちづくりを
- 目標 12 つくる責任つかう責任
- 目標 13 気候変動に具体的な対策を
- 目標 17 パートナリシップで目標を達成しよう

